

北海道才ホーツク総合振興局
「共生型地域福祉拠点」
推進セミナー

NPO法人北見NPOサポートセンター

平成28年12月16日

NPO法人耳をすませば 夕陽ヶ丘オレンジスタジオ

○実施内容

1. 子育てサポート事業

①一時託児

②子育て関連セミナー・研修

2. 健康づくりコミュニティサポート事業

①健康・料理・パソコン教室

②町内会等への出前教室

3. 独居高齢者ふれあい居住サポート事業

一時託児／チャイルドサポートみんと

誰でも気軽に利用できる一時保育

- お母さんが病気になった時
- 急用ができたとき
- リフレッシュしたい時など...

- 対象月齢：3ヵ月～小学生
- 託児料金：1名/1時間500円＋利用料150円
- 登録料：500円（初回のみ）



各種講座／夕陽ヶ丘オレンジスタジオ

育児中のママや地域の皆様の健康づくりとリフレッシュに

運動教室・料理教室・パソコン教室
コミュニケーション研修等の開催



健康づくり講師派遣

北見市及び周辺自治体の町内会やNPOへの、体力づくり・
認知症予防のための運動・コミュニティ料理教室の講師派遣
(北見市、津別町、美幌町、佐呂間町)



独居高齢者居住スペース



独居高齢者の居住
安心・安全生活見守り活動



高齢化・人口減少社会に 不可欠の共生型施設

- 支える側と支えられる側のアンバランス



- 各種対象別福祉サービス事業の縮減、負担増



- 地域生活支援体制整備
(コーディネーター人材・サポートシステム)

サポートシステム構築の課題

1. 働ける人(有償・無償)が最大限能力を
発揮できる環境整備(人)
2. 健康寿命を延ばし、自立生活可能な
支援環境整備(内容)
3. 参加しやすい活動拠点整備(場所)

北見のNPOが取り組む共生型施設の最大の特徴

- 運営に関して行政の負担がない
- NPOが連携、補完し合いながら運営
- コミュニティビジネスを創出し、資金を確保



制度内サービスに効果のある事業
大学、企業との協働事業
支援対象者を限定した家賃収入

今後の課題と対応

- 支援の多能化＋人の多能化
→人件費確保の方法は
- 小規模多機能自治の推進
→地域活動の見直し(福祉型活動への移行)
- 地域福祉から地域振興の幅広い領域をカバーする中間支援
→ネットワーク型人材育成
- 地域福祉をまちづくりへ
→旗振り役は誰